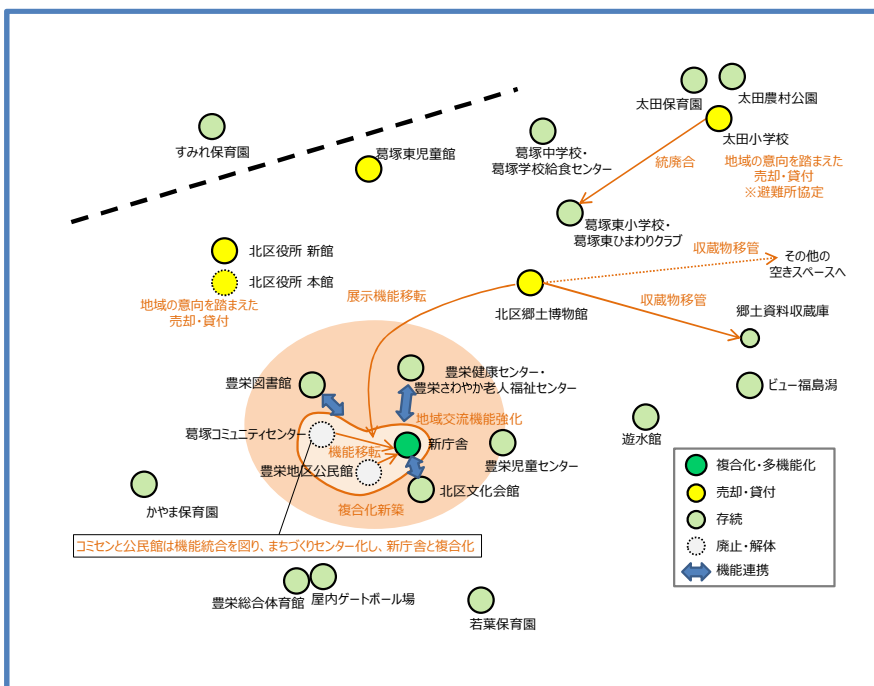


■ 課題解決のためのコンセプトと対策案（たたき台）

※これらの案は、比較検討のためのものであり、実現を担保するものではありません。

A 新庁舎を中心としたコミュニティ拠点の形成（類似施設の集約）

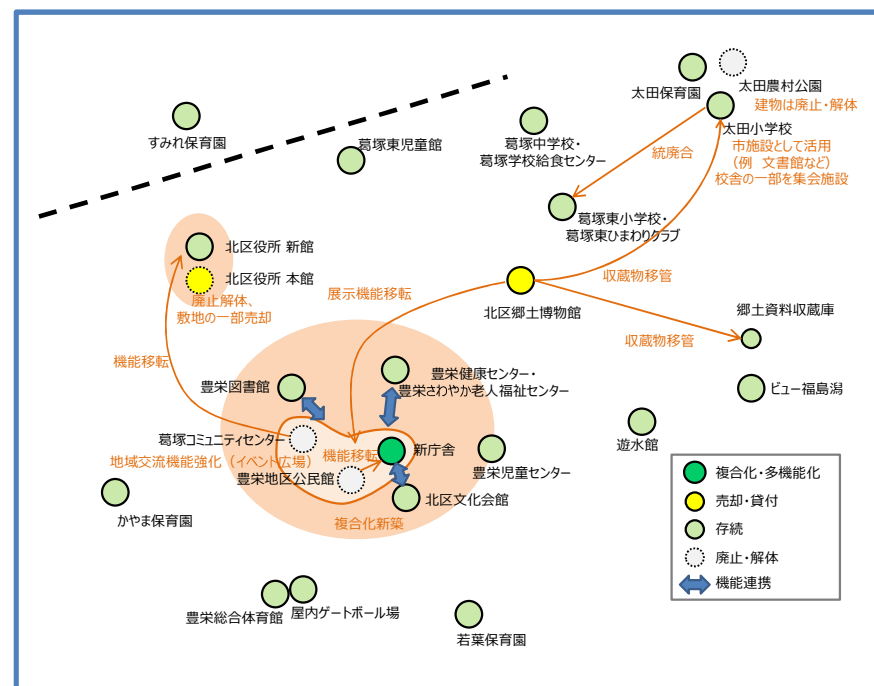
- 類似施設を集約、多機能化・複合化し、利便性や使いやすさの向上を図る。
- 新庁舎に公民館、コミュニティセンターを「まちづくりセンター」として複合化して建設
- 多世代が一体となって集まる交流拠点を形成
- 太田小は民間活力を利用した活用



案の概要
<p>【特徴（長所）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政サービス機能と地域活動を担う機能が新庁舎に効率よく集積される。 新庁舎にフリースペースや若者、学生の学習スペースを設け、多世代交流を図る。 まちづくりセンター機能と博物館の展示機能が新庁舎に複合化され、文化会館、図書館や健康センターとの連携により、一か所に多様なサービス機能を集約でき、相乗効果が期待できる。 現区役所と太田小学校は地域意向を踏まえた売却・貸付により、民間活力による地域活性化を図る。（事業者との協定により避難所機能を確保） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 複合化した新庁舎の規模が大きくなるため初期整備費はかさむ。 コミセンと公民館を統合するため運用面で整理が必要。 現区役所と太田小学校の廃止後の活用は地元意向に沿った事業者を探す必要がある。

B 中学校区の均衡ある発展（新庁舎基本構想検討会議の意見を含む）

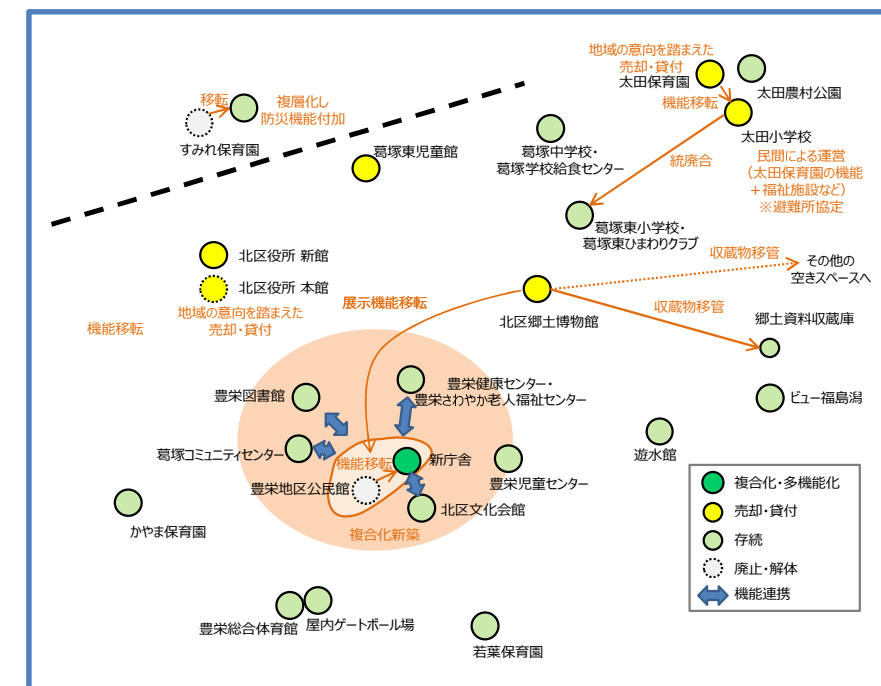
- 地域にまんべんなくコミュニティの拠点をつくる。
- 現区役所新館をコミュニティセンターに転用して有効活用を図る。
- 新庁舎に公民館を複合化して建設
- 太田小は市施設とし、一部に集会施設機能を移転



案の概要
<p>【特徴（長所）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現区役所新館にコミュニティセンターを移転し、フリースペースや若者、学生の学習スペースを設け、多世代交流を図る。 公民館機能と博物館の展示機能が新庁舎に複合化され、文化会館、図書館や健康センターとの連携により、一か所に多様なサービス機能を集約でき、相乗効果が期待できる。 太田小学校は文書館や博物館の収蔵機能を有する施設として引き続き市が保有し、一部に地域集会機能を設ける。（避難所機能を確保） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現区役所新館をコミセンに転用するためのコストが生じる。 コミュニティ拠点（コミセン機能と公民館機能）が新庁舎と現区役所新館に分かれる。貸館の使いにくさや管理面の課題が残る可能性あり。 貸館業務の運用面での業務効率が悪くなる可能性がある。 現区役所跡地の売却が一部分に限られ、現区役所新館を市が引き続き保有するため、その後の維持更新コストが生じる。

C 子育て支援の充実による人口減少対策

- 保育機能を充実させ、安心して子育てしやすい環境をつくり、若年代の定住を促す。
- すみれ保育園の環境改善
- 新庁舎に公民館を複合化して建設
- 太田小は民間活力を利用した活用（保育園＋福祉施設）
- 避難所機能を確保



案の概要
<p>【特徴（長所）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 老朽化したすみれ保育園の環境改善を図る。（避難所機能を強化） 太田小学校に民間保育園＋福祉施設を誘致し、福祉機能の拡充を図る。（事業者との協定により避難所機能を確保） 公民館機能と博物館の展示機能が新庁舎に複合化され、コミュニティセンター、文化会館、図書館や健康センターとの連携により、一か所に多様なサービス機能を集約でき、相乗効果が期待できる。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> すみれ保育園を更新するために多額のコストが生じる。（新規敷地購入もしくは隣接公園と用地交換） 太田小学校の廃止後の活用は地元意向に沿った事業者を探す必要がある。 コミセンの設備面など使い勝手の課題はそのままとなる可能性あり。 類似の貸館施設が重複する。

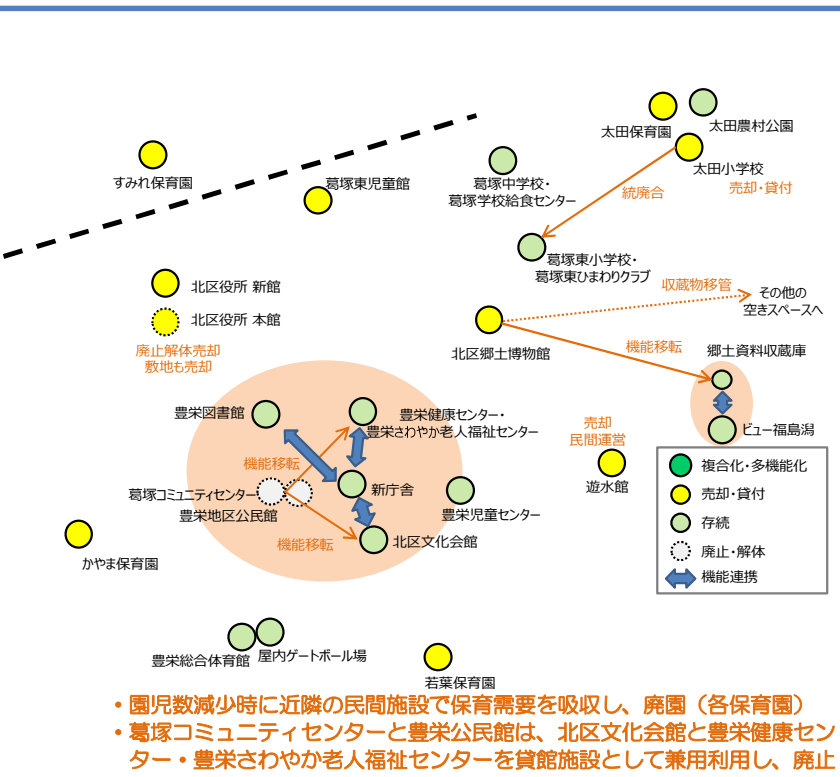
※これらの案は、比較検討のためのものであり、実現を担保するものではありません。

物差案
①

財政的効率化案

(行政コストの縮減と効率化を重視した案)
※ A～C案との比較検討のための仮案です。

- 新庁舎以外は市による新たな施設整備は行わないで維持のための改修のみ
- 現区役所と太田小学校は売却・貸付
- 遊水館は売却・民営化し、博物館は郷土資料収蔵庫やビュー福島潟などへ機能移転
- 将来的に保育園は民間施設で保育需要を吸収し、廃園（民間保育園に移行）



案の概要

【特徴（長所）】

- 大幅なコスト削減を実現でき、市民の負担が軽減される。

【課題】

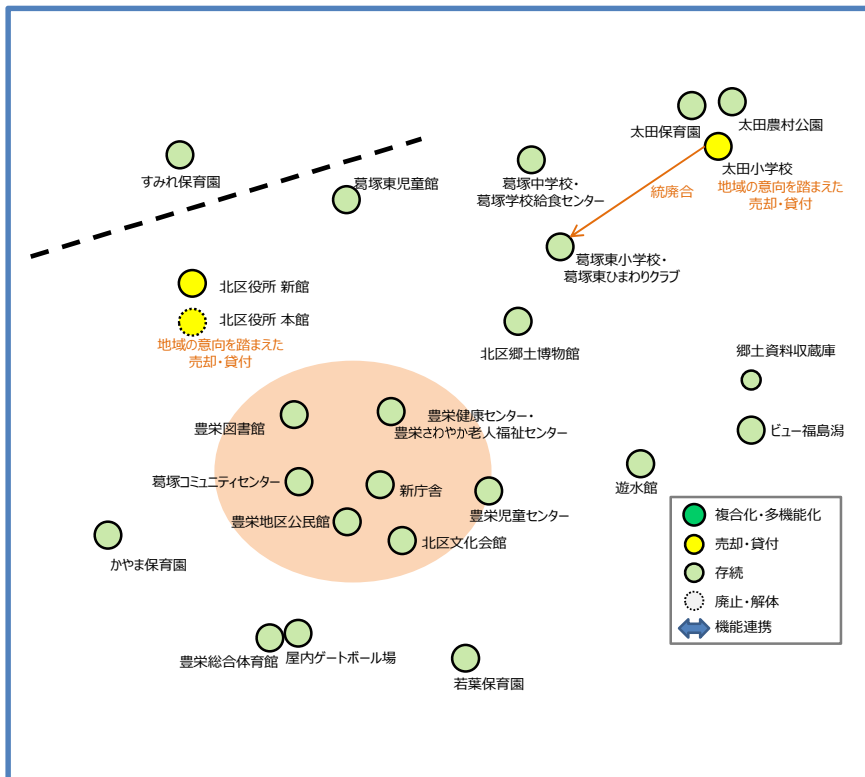
- 地域コミュニティの活動や余暇活動の在り方に影響が大きい。

物差案
②

現状維持案

(特に今は対策をせず、現状のままとする案)
※ A～C案との比較検討のための仮案です。

- 新庁舎以外は市による新たな施設整備は行わないで維持のための改修のみ
- 現区役所と太田小学校は売却・貸付



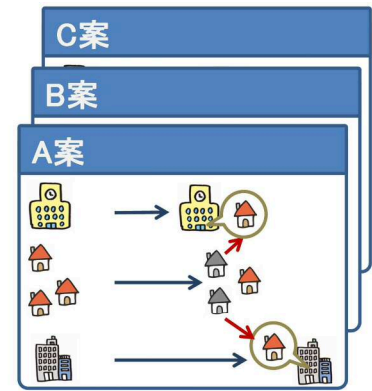
案の概要

【特徴（長所）】

- 既に建替えが決定している現区役所、統合が予定されている太田小学校以外の施設は、現状の配置・機能が当面の間は継続される。

【課題】

- 課題解決の狙いの達成に寄与できない。
- コストを削減できない。

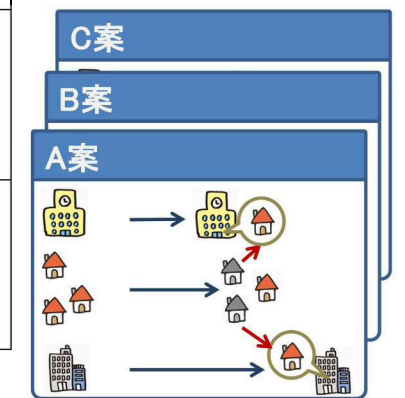


評価軸

	A案	B案	C案
コスト	◎	○	△
利便性	○	△	◎
子育て	△	◎	○
...	○	△	△
...			

■ 対策案を比較評価するための評価軸（たたき台）

課題解決の狙い	評価軸	【参考】評価の方法（評価指標）
① 過度な財政負担が将来世代に残らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 短期的な運営コストをどの程度削減できるか ● 長期的な維持更新コストをどの程度削減できるか 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設の運営コストの削減額 ○ 維持更新費用（改修・改築費）の削減額 （将来30年間、50年間の物差案①、物差案②との比較）
② 空いた土地や既存の建物の有効利用、利用率を高める工夫、利便性向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存建物の有効活用方策は何か ● 再配置前後で利便性はどのように変化するか 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既存建物・新規整備施設において期待できる施設の活用方策 ○ 利用率向上が見込める要素の抽出（複合化によるワンストップサービスの実現、等） ○ 最寄施設までのアクセス性
③ 子育ての環境を整え地域の魅力を高める	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たに実現する子育て支援機能は何か 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新たに付加される子育て支援機能・要素と対象施設の抽出
④ 若者の居場所をつくり地域を活性化させる	<ul style="list-style-type: none"> ● 新たに提供される若者の居場所はどこか 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新たに提供される若者の居場所となる施設の抽出
⑤ 地域のまとまり一体感を形成する	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の活動が活性化するか ● 人が集まるスペース施設が確保されるか 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 徒歩圏内に集まる人数や年齢等の多様性 （人が集まる施設の数量や種類） ○ にぎわいを創出するための取組みに活用できるスペースや施設の抽出
⑥ 災害に強く安全な地域をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ● 現状で提供されている避難所機能が再配置後に低下しないか 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現状と再配置実現後の避難所の変化（差異）についての検証



	A案	B案	C案
コスト	◎	○	△
利便性	○	△	◎
子育て	△	◎	○
...	○	△	△
...			